

別 紙

質 問	回 答
<p>1. 建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等について</p> <p>本学施設部における建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する運用状況及び契約方法について説明を行った。</p> <p>・建設工事については予定価格なしの随意契約方式の件数が増えているという説明があったが、コンサルティング業務も同じなのか？</p>	<p>・設計コンサルティング業務につきましては、例年とそれほど変わりなく推移しております。</p>
<p>2. 審議対象建設工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果および抽出案件の審議について</p> <p>1)一般競争方式：政府調達に関する協定適用対象工事以外</p> <p>①大阪大学（吹田）産研ライナック棟改修その他工事</p> <p>・競争参加資格確認資料、技術提案資料等の提出があった三社のうち、評価点の一番高かった企業が辞退ということだが、辞退になったという経緯はどういったものなのか？</p> <p>・もう一社も手を挙げていたが、辞退ということなのか？</p> <p>・この落札業者に限らず、一社応札の工事の落札率は、ほとんど99%とか90%と高いが、それはどういう理由によるものなのか？</p>	<p>・具体的にヒアリングまでは行っていませんが、各社で競争参加資格の申請後、開札日に向けて積算を始めていき、技術提案審査後に、積算の結果、この工事に参加しても利益がでないというような結論になったのだと推察されます。</p> <p>・もう一社も辞退しました。</p> <p>・一社応札になる理由として、利益率が見込めない事業だと想定されます。その場合、多くの場合が予定価格よりも高い金額でしか入札書を入れないことが多く、不落随意契約協議という形で、その一番札の業者と協議を行い、契約することが多くなるため、自然と落札率が高くなっているという傾向になります。</p>

質問	回答
<p>・最近、建設工事費が高騰しており、入札した時点で工事費が当初から倍増していることが結構あるのだが、そのような影響は貴学には出てこないか？</p>	<p>・出でています。特に令和6年度につきましては、関西万博工事と重なったり、他省庁が、設備投資を各地で実施していたということもあり、全国的に工事の扱い手が少なくなっている状況があり、特に、機械設備工事につきましては、不落がかなり多く、入札手続きに相当苦慮したところです。</p>
<p>②大阪大学（吹田）ライフライン再生（給水設備）工事</p> <p>・落札業者である企業を選ぶのは、金額以外に何か要素があるのか？</p>	<p>・本件につきましては、最低価格落札方式のため入札の金額のみで判断しています。</p>
<p>③大阪大学（吹田）工学A13棟等改修電気設備工事</p> <p>・九社の札入れが行われ、うち八社が、低入札調査の調査基準価格を下回る結果となったことについて予定価格が正しく積算出来ていたのか？比較的安価な工事の割に工期が長いという事情があったようだが予定価格に反映出来ないのか？</p>	<p>・公共工事の予定価格につきましては、国土交通省の積算基準があり、積算の方法が決められています。そのため、個別の事業を予定価格の算定に反映することが難しいです。</p>
<p>④大阪大学（吹田）産研ライナック棟改修機械設備工事</p> <p>・この工事で導入する機械は空調設備等の一般的な物で、何らかの実験に使うものではないか？</p> <p>・今回の案件についてはなかなか契約相手先が決まらず、一部工事を除外した見積書を提出させ契約したということだが、除外したものについてどうなったのか？</p>	<p>・データ発生装置みたいな実験に使用するものは入っておらず、建物に附属した設備のみです。</p> <p>・除外したものにつきましては、工事を契約してから協議を重ね、予算の増額や仕様の調整を経て変更契約に至っております。</p>

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・1回目の公告で応札者がおらず2回目の公告において競争参加資格を変更すると参加業者が増えましたが、それは元々予測がつかないものであったのか？今後の反省点として使えるものなのか？ ・どういう経緯でこの契約相手先の企業が出てきたのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・競争参加資格を変更することによって参加業者が増えることは予測しておりましたが、工事にモニタリングシステムとクリーンルーム等非常に特殊な装置が含まれていたため、施工能力を考え、1回目はA等級のみで進めた次第ですが、参加業者が集まりませんでした。その反省を生かし2回目は市場調査を行い、その結果、B等級でも施工が可能ということが分かりましたので、A、B等級で入札を行いました。 ・契約相手先の企業は入札には参加してませんが、A等級を持っている機械設備工事関係の企業に営業活動をした結果、それに応じたのが、契約相手先の企業のみでした。
<p>2)プロポーザル方式：公募型プロポーザル方式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪大学（吹田）共創環境強化拠点施設アゴラ2新営その他設計業務 ・この設計業務は基本設計の部分か？ ・基本設計はまた別の業者なのか？ ・基本設計と実施設計を合わせてする場合は、どのような発注になるのか？ ・このAgora2は、スタートアップも含めて研究の融合を目指した施設にしようということになると思うが、施設の特色があれば教えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計の部分です。 ・このケースにつきましては、基本設計の発注がなく、最初から実施設計を発注するような形で設計を依頼しています。 ・基本設計と実施設計を同じ事業に入れて発注する場合と、基本設計業務の仕様書において、実施設計を行う場合には基本設計業務の実施業者と契約する可能性があることを示し、双方を勘案して提案させたうえで発注する場合と2種類あります。 ・基本的には、これから、大阪大学が国際的に活躍するため、教育研究の活性化に資する将来的な可変性を持った形の建物となります。

質　問	回　答
<ul style="list-style-type: none"> ・設計業務だが、施工監理業務も入っているのか？ ・施工監理業務は別の設計事務所が行うのか？ ・基本設計と実施設計と施工監理とは一緒に発注出来ないのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工監理業務は入っておりません。 ・この設計事務所でない別の設計事務所が施工監理業務を行っています。 ・原則は出来ません。どうしても相手先が見つからない場合もあるので、その場合はやむを得ず発注します。発注する時も出来るだけ設計の配置技術者以外の技術者をお願いします。
<p>3) 総合評価落札方式で行った事業のうち、予定価格が最も高額なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪大学(吹田)超大型レーザー実験棟受変電設備更新工事 ・特殊な変電設備の更新ということだが、その特殊性というのはどのようなことなのか？変電設備自体をちょっと大きめの物を入れるぐらいなのか？ ・2社が辞退しているが、辞退の主な理由というのは何か？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・変電設備の機器の構成自体は特別なものではないが、特殊な機器が多いため、通常あまりない400ボルト系の電源のための変圧器等があります。そういう点が、一般の建物と比べて違います。 ・直接ヒアリングを行ったわけではないのですが、積算の過程で、予定価格の大まかな金額が想定でき、その金額で応札することは出来ないということで、辞退されたのではと想定しています。
<p>3. 指名停止等の措置状況について</p> <p>令和6年度に措置した指名停止の案件はなかった旨を報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文科省からの指名停止等の情報はいつの時点の情報になるのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・各機関で指名停止を行いますと、文部科学省傘下でしたら、文部科学省に報告し、文部科学省の中で事務決裁が進みますと指名停止業者として通知されます。

質問	回答
<p>・地方公共団体で、指名停止されたという情報も入ってくるということだが、その地方公共団体の範囲はどこまでなのか？</p>	<p>・全国の市役所等が範囲に入ります。</p>
<p>4. その他 再苦情処理については申立てが無かった旨を報告。 談合の疑義事実案件の無かった旨の報告。</p>	<p>・(特に意見なし)</p> <p>・(特に意見なし)</p>
<p>(次回の開催について) 令和7年4月から翌年3月までの案件を審議対象とし、来年9月末～10月上旬頃に開催することについて了承いただいた。</p>	